

特集 富士山



富士山から望む御来光(昨年度撮影)

さて、時は七月。毎年中学二年生が登っている『富士山』。数年前に世界文化遺産にも登録され、今年からは『山の日』も始まります。毎年外国人観光客も増え、さらに注目を集める富士山について、特集していきたいと思えます。

富士山について

富士山は日本で一番高い活火山です。三七七六(みななむむ)という雲の上に頂を持つ日本の象徴ともいえる富士山は、二〇一三年六月二十二日に世界文化遺産に登録されました。人工物が多いこと、人工廃棄物が多いことから、文化遺産という形での登録でした。この後のマナーのところで書いてありますが、山にごみは捨てずに、持ち帰りましょう。

山の日にいて

おそらく、だれでもこんな疑問を持ったことがあるでしょう。「なんで海の日はあるのに山の日はないの?」その疑問が、やっと解決しました。山の日は、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」ことが目標です。この八月十一日の祝日によって、日本の祝日は十六になりました。因みに、市区町村ごとで山の日が前から決まっていたところもあります。

山登りのマナーについて

山登りをするときに、守らなければいけないことがいくつもあります。(最低限です。)

◇ごみを捨てない
これは、海、川、公園、食堂といった、どこにおいても守らなければならぬ常識です。

◇「落!」の一声
これは、何かの拍子に石や岩などが落ちた時に大声で叫ばなければならぬ一声です。不審者に襲われたときに「助けて」というのと同じですね。どんなに小さい石ころでも、高いところから落ちて誰かの頭に落ちたら大けがをしかねません。

◇元気に挨拶、道を開ける
向こうから声をかけられる前に大きな声で挨拶をしましょう。

噴火するかも?

富士山は百年に一度噴火するといわれています。そのサイクルが今も続いているなら、近年中に噴火するかもしれない。その山についての最新情報を手に入れてから、ハザードマップを確認してから山の近くに行く、または登るようにしましょう。

このように、山には危険がいっぱいあります。でも、一人一人の心がけで未然に防ぐことができるものもあります。こうやって、自然について考えてみるのも、面白いかもしれせんよ。

特集2 夏だ! 祭だ!

中間考査が終わり、いつもの日常に戻りました。夏休みが終われば文化祭、文化祭が終わるともう期末考査がやってきますが、もうすぐ夏休みがやってきます!そこで今回は夏休みについて、夏休みのイベントの中でも夏祭りについて少しお話しさせていただきます。



関西の夏祭りの中でも特に大きく、有名なお祭りについて調べてみました。

- ①7/24~7/25(奉納花火は25日)天神祭…大阪の夏祭りの中でも1,2を争う規模の夏祭りですね。大阪の夏祭りといえば天神祭、という人も多いのではないのでしょうか。場所はJR環状線桜ノ宮、大川の河川敷に屋台がたくさん並びます。
 - ②6/30~7/2愛染祭…日本最古のお祭りとして知られるお祭りです。また、関西で初めて浴衣を着る祭として楽しみにしている人も多いでしょう。場所は谷町筋、谷町線四天王寺前夕陽ヶ丘駅周辺までです。
 - ③7/30~8/1住吉祭…大阪三大夏祭りの最後として有名です。三大夏祭りの最後ということで、この住吉祭には「お祓い」の意味が込められています。最寄り駅は南海本線の住吉大社駅、南海高野線住吉東駅、阪堺線住吉公園駅です。
- もちろん、関西の夏祭りは今紹介しただけではありません。淀川の花火大会や教祖祭PL花火芸術、他の府県でも地域の祭りが開催されます。大きい祭りだけではなく地元の夏祭りに参加するのも楽しいでしょう。

夏休みの特集のはずなのに時期が全然夏休みじゃないですね。世間では夏休みと言われるこの時期、西大和学園ではまだ夏休みに入っていないませんでした。衝撃の事実ですね。しかし、忙しい日々の中で祭という非日常を楽しんだり、花火という幻想的な芸術を楽しむのも大切です。祭なんか…と思わずにぜひ一度だけでもいいので行ってみてください。

Canada 短期留学記

VOL.3 `semester 1`

今回はカナダでの学校生活前半戦について書きたいと思います。カナダの学校は9月から始まり、翌年の6月に終わります。(7,8月は夏休み)9月から1月までの期間を前期(Semester 1)、2月から6月までを後期(Semester 2)と呼びます。定期考査は前期、後期末で年2回あります。今回は1月中(前期)にあった出来事について書きたいと思います。

Semester1の期間中に僕が選択していた科目(というよりも人数に空きがあって無理やり入れられた科目)はpre diploma English(英語)、P.E.(体育)、Drama(演劇)、Social Studies(社会)でした。これらの授業について書きたいと思います。

まずは英語の時間。これは言うまでもないと思います…。みんなの音読のスピードについていけない、自分の考えを英語で説明できない、そもそも文章が読めない…。数えるときがないほど出てくる問題点(まあ、現地の国語だし)。たぶん西大和の英語科の先生でも解けないと思います(ネイティブの先生は除く)。しかしながら、そんな授業と一緒にあった生徒はとて素晴らしい人ばかりでした。授業の内容を分かりやすく説明してくれたり、授業後も話しかけてきてくれるような人でした。

体育の授業はキックベースや、ホッケー、バスケットボールなどをしました。

演劇の授業は「カールじいさんと空飛ぶ家」などの映画を見て、主人公の心情を考えたり、ミニゲームなどで演劇の基礎について学ぶ授業でした。

社会の時間はずっと定期考査のための自習時間でした…(留学生は何をしたらいいんだ(怒))。

毎日4時間授業ですが1コマは80分で、朝8:10~昼2:30の間授業があったという感じです(昼休みは1時間くらい)

ちなみに、すべての教科は選択科目で卒業認定に必要な授業さえ受ければ他は何を選んでも自由になっており、様々な授業がありました。例えばフランス語(絶対できないw)、ヘアスタイルに関する授業(細かい分野だなw)、ダンス(これにはちょっと惹かれた)などがありました。

今回はカナダの学校での授業について書きました。次回は学校での行事や現地地で関わった様々な日本人スタッフの方々について書きたいと思います。それでは次回VOL.4 `行事` で会いましょう。

先生インタビュー!

高等部高校第1学年 理科
三上剛先生



三上先生近影

Q1 仲のいい・よく話す先生は?

— 中等部高二学年部の大石先生

Q2 趣味について教えてください

— スノースポーツを小学一年生くらいの時からやっています

Q3 自慢できるところは? — 自分の進路を自分で決めてきたこと

Q4 自分の生きがいは? — 家族と自分が担任しているクラス(二年B組)

Q5 生まれ変わったら何になりたい? — お金持ちの家の犬

Q6 生徒に一言

— 自分がこう生きたいと思えるような生き方をしてほしい

三上先生、ありがとうございました。

部員の私的なコラム

みなさん、マンガは読みますか?? 私はマンガが大好きでよく読みます。最近では、海外でも日本のマンガは大人気です。そこで今回は、「日本のマ

ンガはなぜ人気なのか」ということについてある記事を読んだので紹介したいと思います。まず、二つ目の理由として海外ではマンガは子供が読むものとされているようです。どの国でも最初のマンガは子供のため

に作られたと言われています。したがって、海外では今でも子供向けのマンガは多いのですが、大人の読むようなマンガはあまりないそうです。しかし、日本はそんな子供目線のマンガから進化を遂げ、大人も楽しめる作品を作り、マンガ家志望の人も増えてきました。大人向けの作品は、世界が広がり、内容や表現力ももっと深くなっているようです。

このように、日本のマンガが海外で評価されるのにはちゃんと理由があるのです。私は「マンガは日本の誇るべき文化」というのは本当だと思えます。日本と海外のマンガを読み比べてみるのも面白いかもしれませんね。みなさんも、ちょっとしたひとときにマンガを読んでみてはいかがでしょうか。



連載小説

任務部!!

第3話 時津 奏太

「どう?今の心境は?」

健太は得意気だ。ちよつと腹立つ。

「一人、全然乗り気じゃない奴いるけど」
彼らから見て左に、ほかの二人よりに比べて2,3歩後ろにいる平棧は、雲の動きを目で追っていた。

「人見知りなただ、すぐ慣れる」

「ふうん。で、顧問の先生の目星はついてるの?」

「担任の柿本先生も帰宅部?みたいなやつだから、頼んだらいいけるかも」

「部室は?」

「最悪、放課後の教室かな?できれば、体育館の隣の空っぽの空き家みたいなところくらい?」

「あの合宿でしか使わないログハウスか」
とても居心地がよさそうな、神秘的な空間だ。その後の流れは、まるで仕組まれたかのように上手い事進んだ。柿本先生は部活の届けを躊躇いも無く出してくれた。と、いうことで、全てのカードが揃ったので、

「任務部、入ってやろうじゃあねえかあ」

役者は揃った。Storyの幕が上がる!

Let's go!!